

第6学年 休業中の家庭学習について3

5月21、22、25日の課題回収及び課題配布まで課題になります。前回お伝えしたとおり、このノートをもとに授業は進めていく予定ですので、確実に課題が進められるよう、それまでに計画的に学習を進めていきましょう。6月には、学校再開が可能になると信じ、生活リズムを整え、学校再開に向けた準備も進められるようにしていきましょう。

(今回の課題)

- ・漢字ドリルノート P2～P27
- ・読書
- ・音読 「時計の時間と心の時間」
- ・計算ドリルノート P2～P12
- ・算数ノート作成
- ・社会ノート作成

(5月21日～25日に提出するもの)

- ・国語ノート
- ・算数ノート
- ・社会ノート
- ・漢字ドリルノート
- ・計算ドリルノート
- ・習字（1番よく書けたものを1枚）
- ・自己紹介カード
- ・週間計画表（学級だよりに未掲載でした）

●国語

漢字ドリル及び漢字ドリルノートが配れましたので、今回は漢字にしぼった課題にしていきます。土日を除いて、1日4文字で学習を進めていくと終わるように設定しました。毎日、そのペースで進められるといいですね。ドリルノートの書き方は、最初に配りましたドリルノートの書き方を参照してください。最初の方はプリントでも課題として出しましたが、再度、ドリルノートに行ってください。尚、漢字ドリルへの書き込みはまだしなくてかまいません。ドリルノートだけ行ってください。範囲は、P27「聞いて、考えを深めよう」までです。また、音読や読書は継続して行っていきましょう。音読はP48～の「時計の時間と心の時間」にしてください。

●算数

計算ドリルノートP12「対称な図形」まで。

先生のノートと同じことを自分のノートに書きましょう。空欄や問題になっているところは自分で考えてうめましょう。空欄の部分は特に大事なところになります。覚えられるように赤で書きましょう。答えは各ページの下などに書いてあります。ノートに図形を描かなければならない部分があるかと思います。進めていくとわかりますが、後から図形を描く勉強を行います。なので、最初は、図を無理に描かなくても大丈夫です。ちなみに図形などは、教科書に詳しくありますので、そちらを見て下さい。(P8～P23)

●社会

先生のノートと同じことを自分のノートに書き、空欄や問題の部分は自分で考えたり、解いたりしてうめていきましょう。()にしてある部分は大事な言葉のところですよ。色を変えて(赤で)書くようにして、しっかり覚えていきましょう。下の「空欄に入る言葉の一覧」があります。どうしても分からないところはそれで確認してください。

第6学年 休業中の家庭学習 解答・空欄の言葉の一覧

【社会⑩】

子育て支援

市役所

市議会

【社会⑪】

内閣

国会

国会議員

選挙

内閣総理大臣

市役所

市議会

市議会議員

市長

【社会⑫】

税金

補助金

税金

補助金

例：選挙権は憲法の国民主権にもとづく権利で、自分たちの代表を選ぶ選挙の投票率が低いのは、大きな問題である。私たち若い人たちも今から政治に関心を持ち、18歳になったら選挙に進んで参加するようにしていけるとよいと思う。